

こも浦荘売店 運営引き継ぎ

銚子市外川町にある老人憩の家^{いこい}地域福祉センターこも浦荘の売店業務を、銚子市役所内の福祉売店を運営している銚子市身体障害者福祉会より引き継ぎ、4月2日（火）からしおさいの直営売店として営業を開始しました。

当売店には、以前からしおさいのメンバー2名が販売員として働きに行っており、こも浦荘の職員（運営団体：特定非営利活動法人千葉県健康生きがい支援ネット）や利用者の方々とも顔なじみなので、大きなトラブルも無く比較的スムーズに引き継ぐことが出来ました。

今回、運営を引き継ぐに当たり、これまでの2名に、もう2名加えて4人体制とし、更に金銭や商品を管理する非常勤職員2名も配置して運営の強化を図りました。

今後は、担当職員と協力して、販売商品の見直しや運営の効率化などを検討し、こも浦荘利用者の方々に喜んで頂ける売店を目指して行きたいと考えています。

こも浦荘は、旧老人ホーム外川園の南隣（海側）にあり、60歳以上の方が入浴（無料）したり、大広間でカラオケを楽しんだり、専用の部屋で囲碁・将棋などをして交流する場所で、定休日の月曜日以外は午前9時から午後3時まで利用出来、売店も同じ時間で営業しています。（販売員のメンバーは午後2時まで）

ちなみに、こも浦荘という名前は、近くの海岸がかつて「古藻浦」と呼ばれていたことに由来します。また、源義経が駒（馬）を止めて休んだ浦という伝説から「駒の浦」と呼ばれ、その「こま」が「こも」に訛ったとも言われています。



▲こも浦荘の売店

相談支援事業所設置

平成25年4月1日（月）、しおさいの運営母体である特定非営利活動法人精神保健福祉を支える会NEWが銚子市地域活動支援センターかんらん内に「相談事業所かんらん」を開所させ、事業を開始しました。

相談事業所かんらんは、身体、知的、精神の障害をはじめ、発達障害、高次脳機能障害のある方や家族の生活や支援に関する相談に応じるとともに、関係機関と連携し、安心して生活できる地域の支援体制をつくることを目的として設置され、①日常生活や福祉サービスの利用等に関する相談、②障害や病状の理解に関する相談支援、③地域生活を送る上で必要な相談支援などを窓口や家庭訪問により対応します。

TEL 0479-26-3870

FAX 0479-24-7730

日本財団から軽自動車 納車

3月23日（土）、日本財団からの軽ワンボックス車（スズキ エブリイ）が、千葉スズキ販売（株）経由で納車されました。

昨年の6月に福祉車両助成事業の募集があった際に応募し、法人に関するデータ登録や各種手続きを経て、11月に助成金交付決定通知がありました。その後、自動車メーカーとの契約等の手続きを行なって納車となりました。

この車は、パン販売用に使用するだけでなく、法人関係の事業でも有効活用して、工賃や収益向上に結び付けて行きたいと考えています。



黄色いレシートキャンペーン 贈呈式

4月11日（木）、イオンモール銚子において、2012年度下期の黄色いレシートキャンペーンの贈呈式が行われました。

式は、モールマネージャーとイオン銚子店長のあいさつに続いて、下期の結果報告が行われ、その後、配分金額の多い団体順にギフトカード

▼自席であいさつする稲葉



▲モールマネージャーの池田さん ドが贈られ、代表者が壇上でお礼のあいさつと活動報告を発表しました。私はお許しを得て自席から発表させて頂きました。

今回は、参加25団体中18位で、18,400円分のギフトカードを頂きました。これは事務用品やパンラベルを印刷するプリンターのインクカートリッジ等の購入に使用します。今後もレシートの投函をお願い致します。



第24回心のふれあいつェスティバル 日程

いつ？ **5月8日（水曜日）** どこでやるの？ **千葉市文化センターと千葉市中央公園**
 コースと時刻は？ 7:30市役所集合ー7:40出発ー7:45春日ー7:55三崎サクスー横芝光 IC
 <銚子連絡道路ー圏央道ー千葉東金道路【野呂 PA】>千葉東 ICー9:40会場着ー**フェスティバル参加**ー11:40出発ー穴川 IC<京葉道路ー東関道>成田 ICー12:30成田エクセルホテル東急ー
 昼食（バイキング）ー14:00出発ー15:15三崎サクスー15:25春日ー15:30市役所着
 ※コースや時刻は、状況によって変わる場合があります。

編集後記

“新しい朝が来た 希望の朝だ 喜びに胸を開け 大空あおげ ラジオの声に すこやかな胸を この香る風に 開けよ それー 二 三”…これはNHKのラジオ体操で歌われる「ラジオ体操の歌」（藤浦洸作詞 藤山一郎作曲）の1番の歌詞です。番組では一番しか歌われませんが、2番があることをご存じでしょうか。それは“新しい朝のもと 輝く緑 さわやかに手足伸ばせ 土踏みしめよ ラジオとともに すこやかな手足 この広い土に伸ばせよ それー 二 三”という歌詞です。探せばまだ知られざる歌詞や幻の歌詞が存在する歌があるかも知れません。